



四季想「晩春」…………… 1

企業最前線～経営者に聞く～⑧
……………株式会社主計物産 2

1986年からたけのこ水煮缶詰の生産を開始し、一時期、中国産たけのこ水煮缶詰のリパック生産主体となるも、現在の主要商材は国産たけのこ水煮製品である。農産物生産者との取引の関係から、惣菜レトルト食品に注力しているほか、ベトナムを皮切りに海外事業の展開を図っている。

アフター・サバ缶
……………黒川勇人 4

08年頃から製造量が増加し、売上も伸びて人気が出始めていたサバ缶について、消費者購入状況調査データ、テレビ番組での取り上げられ状況、インターネットでの記事数の動向等から、ブームの背景、現状、これからの可能性について考察する。

缶詰等の売上金額動向
—POSデータからみる売上前年同月比—
……………日本缶詰びん詰レトルト食品協会 10

本誌各月号に掲載している缶詰、びん詰、レトルト食品全国販売データの水産缶詰（マグロ・カツオ以外）、マグロ・カツオ缶詰等の各分類について、株式会社 KSP-SPのPOSデータによる2019年2月から2020年1月までの各月の売上金額前年同月比の推移を紹介する。

ニュースファイル（2020年2月）…………… 17

✧放射路
食品・流通…………… 28

続・琴川渉捕物控
第23回 ライオンの蓄音機
……………宇佐美昇三 30

もう町から「本屋さん」が消えて久しい。電車の中で左右を見ると7割方はスマホである。これで今後、環境問題や国際緊張の世界に日本を導いて行く人材が育つのだろうか。想像力、対話力は、過去から学んで育つ。取材メモ（捕物控）から有用そうなネタを探して提供する。

ニュース&ピックアップ…………… 41

缶詰見聞・体感録 第108号
春百景
……………黒川勇人 45

缶詰、びん詰、レトルト食品全国販売データ
2020年2月品目別商品別金額シェア
…………… 50

缶詰短 信……………21	業 界 消 息……………44
缶詰輸 入 情 報……………32	海 外 ジ ャ ー ナ ル……………48
缶詰輸 出 情 報……………34	日 本 介 護 食 品 協 議 会 コ ー ナ ー……………60
缶詰関 連 統 計 情 報……………36	研 究 所 だ よ り……………61
国 内 缶 詰 関 連 指 標……………38	協 会 日 誌……………62
魚 肉 ソ ー セ ー ジ コ ー ナ ー……………40	編 集 後 記……………64

表紙カット (株)日本出版制作センター
レイアウト 澄田 静

